

2025年1月吉日
株式会ガバメイツ

三重県明和町の令和5年度自治体フロントヤード改革モデルプロジェクトに参画 ～申請ナビ構築に寄与～

株式会社ガバメイツ（本社：愛媛県松山市、代表取締役社長 別府幹雄、以下 ガバメイツ）は、総務省が推進する令和5年度自治体フロントヤード改革モデルプロジェクトに採択された明和町で10月30日より本格稼働している「子育てDX実証プロジェクト」において、ソリューションの一つとして採用された申請ナビの構築を支援したことをお知らせします。本ソリューションは明和町の『役場に行かないからラクラク！』を支援する一つのサービスとなります。

■背景

本事業は、地方公共団体における住民と行政との接点（フロントヤード）について、「創意工夫を活かした複数の改革を前提として、取組全体の最適化」を図る総合的なフロントヤード改革の実証支援を通じて、「住民利便性の向上」と「業務の効率化」を実現する汎用性のある人口規模別のモデルを構築するとともに、その横展開を図ることを目的として実施されます。

[「令和5年度自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト」](#)（総務省HP）

[「令和5年度自治体フロントヤード改革モデルプロジェクト」の公募の結果](#)（総務省HP）



三重県明和町 子育てDX 3つのポイント

役場に行かないからラクラク! 

待たなくていいからスムーズ! 

書かなくていいからカンタン! 

子育て世代にとって、その人によって必要な手続きが異なり、その都度職員に確認するケースや、申請も紙で実施するため、何度も同じことを記載するといった手間が発生しています。子育て世代にとってはいつでも簡単に対象の手続きがわかり、申請できることが望ましいと考えています。

■申請ナビについて

申請ナビは、住民がオンライン上で質問に答えていくことで、必要な手続きが案内され、一部の手続きではそのままデジタル申請を行うことができる仕組みです。この仕組みの導入により、ホームページ等で1つ1つ制度を調べたり、必要な手続きを探したりすることなく申請に必要な情報や添付書類を把握することができます。

申請ナビの導入により、紙で申請する概念をなくし、かつマイナンバーカードで入力が最小化されているため、住民が電子での申請のほうが楽だという意識づけをしつつ、窓口に来ないと申請できないといった従来の窓口の在り方を変革するためのきっかけとしていきます。



明和町の申請ナビTOPページ



手続きの案内イメージ

本件の問い合わせ先：
株式会社ガバメイツ お客様共創本部
メールアドレス：info@govmates.jp